

のった予算総額

度後期財政情況

り上げの
1900万円
最終予算

よう事業
万円を追
するに至

は、給与
増加の一
とに2400
29.8万円

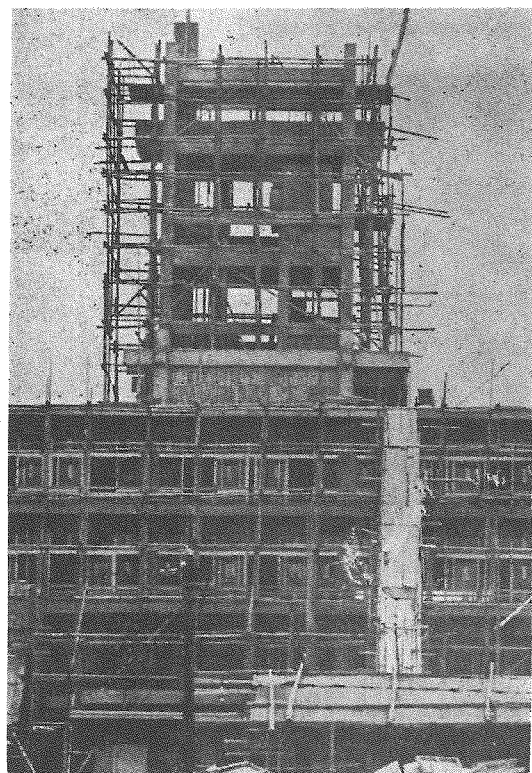
会計に
を要して
額279万

件費・水
に17万円
18万円
と同よう
7331万円

計は、造
約2000万
、最終予
した。家
審加入
を行なつ
240万の
予算額
給与改訂
し、最終
4100万
を出した
は、後期
年度末ま
の96・2
同94%)
万円の収
市政初年
以前にお

いて健全な財政運営ができたと報告
できるわけです。これらの最終的結

果は、ことし12月に発表する38年度
全期決算のなかで詳報します。



健全収支・60億の予算…成長する平塚市政を象徴して
新市庁舎の完成もまもない

広報委は発展的に解散

広報モニター制度は、市が、広のものです。これと同時に、長く行り、その活躍は、行政と市民を
報国会組織に変わるとして、政協に協力してきた市内上のす有力な、パイプとなるものと期
あつた行政事務の発展をみた。広報モニター制度は、発展的に解散を
待たれます。
市民みなさんのあいだで、市政
から市街地と城島地区に部分的に、広報モニターの職務は、①広報
その効果のためには、効果測定すること、②市の広報、望をいたしたいことなど、おた
が、昨年度末、広報モニター制度、用紙制度を利用して、市民の建設に住民モニターに相談した
は、全体的に普及すべきものとの結果、行政に対する意見を、約半年、市長から
聴き、改選期を契機として、定数、査察すること、③行政広報に協、お答えを、とけるしくみな
と、約五十の委員を、きつた、力すること、を、骨子として、おつて、います。ご利用ください。

- 新任の第二次モニターは次のと
おり、任期一年、任期は、広報モニター
協議会議長、▽は、同議長、※
は、広報モニター兼任者を示します
▽は、不問(敬称略)。
- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|---------------|--------------|--------------|---------------|---------------|----------------|----------------|----------------|------------------|------------------|---------------|-----------------|----------------|----------------|---------------|----------------|--------------|--------------|--------------|----------------|----------------|---------------|--------------|---------------|---------------|-------------|---------------|---------------|--------------|---------------|
| 原 誠治・新田二六六事務員 | 加藤賢吉・須賀六八八事務員 | 鈴木孝子・須賀一三七主婦 | 若野孝子・須賀一五九主婦 | 水越謙・須賀一五二一 商業 | 藤田武雄・八幡二九五 商業 | 諸伏敏正・四之宮七四七 商業 | 丸山幸三子・真土四八二 主婦 | 佐藤美奈子・真土一五〇 商業 | 車川敏太郎・中原下宿一六二 商業 | 中原節子・中原下宿一四七八 主婦 | 遠藤登紀子・南一八九 主婦 | 中川光児・豊田本郷一〇七 商業 | 小倉文子・豊田小郷三三九主婦 | 長谷川敏次・田村六四七 商業 | 小高利夫・田村二八五 商業 | 久保田房子・大井一六四九主婦 | 杉山吉朗・小郷三三九主婦 | 秋山孝江・小郷三三九主婦 | 今井善良・岡五九二 商業 | 関谷キミエ・吉田三三三 主婦 | 石川ゆき子・吉田三三三 主婦 | 神部幸蔵・長井一三三 商業 | 豊 豊・南宮目一七四商業 | 高田俊昭・南宮目一五五商業 | 森三子・南宮目二六六 主婦 | 小川 清・三三三 商業 | 小山登洋・根崎六五四 僧侶 | ※岩崎フチ・山四一五 主婦 | ※岩崎保・上宮二二七商業 | 越光エツ・土屋一四五 主婦 |
|---------------|---------------|--------------|--------------|---------------|---------------|----------------|----------------|----------------|------------------|------------------|---------------|-----------------|----------------|----------------|---------------|----------------|--------------|--------------|--------------|----------------|----------------|---------------|--------------|---------------|---------------|-------------|---------------|---------------|--------------|---------------|

第2次五十名を新任

行政と市民をむすぶパイプ

総務課は、五月二十日議事室に、第二次平塚市広報モニターの委嘱式を、名義信光氏ら五十名に、加藤市長から委嘱状を渡した。
前任者の任期満了にあたり、第二次委員で、第一次からの再任十四名、新任十六名を数えます。今次委員の特色は、①広報モニター制度を全
市に普及したと、②主として社会教育関係団体のなかから適任者を選考したと、③点といえ、総務課としては、ちか予定される機構改革と
広報無縁の開業を、本格的な制度の活用を意図しています。

社会を明るくする運動

7・1-7・31

すべての人が、犯罪の防止と罪を犯
した人たちの更正に理解をふかめ、
犯罪のない明るい社会をきずくよう
努力しよう。
夜遊び・不良出版物・遊び場の出入
り・刃物の携行などを青少年からと
おぎ、この夏は、青少年が悪風に
そまらない強い心と体をきたえる夏
としてすごそう見守ろう。
青少年諸君も、夏休み…山と海…健
康な夏をすごし、自身の青春を大切
にしてほしい。

平塚地区BBS会
平塚地区保護司会
平塚地区更正保護婦人会
平塚市青少年問題協議会





字) 2枚以内、中・高校生
稿用紙(四百字) 3枚以内、
人一篇に限る。

■標語
一人一点に限る。一般の方は
製ハガキを利用のこと。

■締切 感想文・標語とも7
20日までに学校生徒は学校に
にまとめて県民課美化推進係

右・須神港の公衆便所

曾我君枝、和田忠雄、内田龜太郎、田中幸夫、杉崎長松、大曾根喜久恵、青柳左和子、須藤重男、小泉政夫、山本正美、関野義一、井上喜子、佐藤守、新

あたたかい
こころ



根喜久恵、青柳左和子、須臾電
男、小泉政夫、山本正美、関野
義一、井上喜子、佐藤 守、新
藤夕々、野呂松太郎、井原祐枝
城所征路、米山隆快、磯村 湖

の他地域社会

人	野	2,322	(
神	田	5,251	(
成	島	1,906	(
岡	崎	1,557	(
金	田	2,437	(
旭		5,761	(
土	沢	3,751	(
金	目	4,595	(

一六月一日現在

1,215)
348)
278)
526)
1,278)
609)
760)

とです。きょうも登校しないので心配になりました。「家裁送り」になるが、この後になるのです。



護国分といつて在宅のまま保護司の指導をうけさせたり、国府や横浜

A君の今後は
中学生の場合

平塚風土記
日房次郎
高瀬 慎
嘉真宮宗十輪寺
(師) 境内にす
が建つてい
る。
清田房次郎墓
はこの地出身
の
翁が父親の
つて平塚市内最大
傍に翁夫妻の
立派な立派である
万延元年(1860)
として生まれ
「親不孝者」

郎家に仕えてい
 き振りに感動し
 なたつといふ
 強い意志
 男で思ひ立つ
 行に移し抱得な
 敵に振舞ひ一万
 も一切後悔など
 ことである
 が特に所謂
 話にはよく耳を
 無学だから」と
 知識を吸収する
 いた。また人物
 の能力に持つて
 集めるに妙を極
 全面的な信頼を
 人の才の器用な
 房次郎のライバル
 細心な人で清田
 と節約主義に驚か
 れる。俗に奇き

たが房
進んで
房次郎
を持っ
とこと
考慮は
せられ
しなか
平常会
き上手
に傾け
語りつ
ことを
識別
いて良
くいた
寄せそ
ろし
と對し
商店創
設してい
る男に

年



会(市福内・

受けて発奮
で石炭担が
郎に現出た
に浅野石炭
郎に独立し
店を始め
店を始め
取扱い
確関係の
和初年に
された。夫

昭和30年と
中心とし
衆議院選
落選した
も古い平
のぼる。
房次郎
76歳で終
房出真敷
近いてち



寺にある清房

平塚から幸では
19日に
院殿
年は翁
たる。



654